平成22年(2010年) 11月1日発行

きしわだ 議会だより

第142号

発行 岸和田市議会
編集「議会だより」編集委員会
TEL423－9667（直通）

（市議会ホームページ http://www.city.kishiwada.osaka.jp/site/gikai/）

第3回定例会

平成21年度決算を認定

7人の議員が重要課題に一般質問

平成22年第3回定例会は、8月30日に開会し、9月15日までの17日間開催しました。21年度一般会計など4件の決算を認定し、人事案件や補正予算などの議案14件を同意・可決しました。

議員からは、意見書など2件を提案し、満場一致で可決しました。一般質問では、7人の議員が市政の重要課題について理事者の見解をただしました。

第3回定例会は、8月30日に本会議を開会し、まず監査結果の報告などの後、21年度各会計決算の認定議案を議題とし、議長指名の11名の委員（**最下段左参照**）からなる決算特別委員会を設置のうえ、審査を付託しました。続いて、市有功者の表彰について同意しました。

また、補正予算など13件の議案が提案され、それぞれ関係する常任委員会に審査を付託しました。

その後に行われた一般質問では、7人の議員が市の重要課題について、理事者の見解をただしました。

9月2日～6日に開かれた各常任委員会では、付託議案を審査し、所管事項についてただしました。

2日の文教民生常任委員会では、市立新条保育所の民営化のための議案第78号で、「待機児童の解消、子育ての不安解消などから、保育所は民営化するのではなく、市の責任で運営すべき」という反対討論がありました。起立表決の結果、賛成多数で原案を可決しました。

7日の本会議では、まず議案第78号を除く12件の議案について、各常任委員長から審査結果の報告を受けいずれも満場一致で可決しました。

次に、議案第78号について、文教民生常任委員長から審査結果の報告を受けた後、委員会で行われた討論と同趣旨の反対討論がありました。起立表決の結果、賛成多数で原案を可決しました。

7日～13日に開かれた決算特別委員会では、21年度決算に対し、健全な財政運営を堅持しながら、効率的かつ効果的な執行がなされたかに主眼を置き、慎重に審査を行いました。

15日の本会議では、まず一般会計及び各特別会計の決算認定議案について、決算特別委員長から審査結果の報告を受けた後、「市民や職員に負担を押し付けるきしわだ行財政再生プランに沿って進められた決算は、認定できない」という反対討論がありました。起立表決の結果、賛成多数で認定しました。

次に、上水道・下水道・病院事業会計の決算認定議案について、決算特別委員長から審査結果の報告を受けた後、満場一致で認定しました。

議員からは「B型肝炎訴訟の早期全面解決を求める意見書」と「地方議会議員年金制度の廃止を求める決議」を提案し、それぞれ可決しました（**下段参照**）。

最後に、文教民生常任・議会運営委員会は、閉会中も継続して調査することを決定し、閉会しました。

議会基本条例市民説明会

多くの市民から貴重なご意見が

説明にも力が入る

議会基本条例（案）を3面に掲載

21年度一般会計決算 実質収支約3億円の黒字

決算特別委員会では、9月7日に大綱説明を受け、関係書類の閲覧を経て9日から3日間審査を行いました。

委員長報告（要旨）

本市は、きしわだ行財政再生プランのもと、徹底した事業の見直し、人件費の削減などを行い、21年度の実質収支額は引き続き黒字を保てたものの、市税収入の減少、扶助費の増加により、依然として厳しい財政状況にある。

こうしたなか、小・中学校の耐震工事、きしわだっ子出産育児応援金の支給、東岸和田駅付近の高架化事業と周辺整備など、市民福祉の向上に寄与していることなどを評価し、認定することに決定した。

なお、これからの市政運営に反映されるよう委員から次のような意見や要望があった。

▽きしわだ行財政再生プランによる市民へのこれ以上の負担増と施策の後退を行わないこと。

▽ペットボトルのステーション回収の早期実施を。

▽保育所民営化と学校給食民間委託の中止を。

▽市民負担の軽減のため、ネーミングライツなど広告収入の拡充を。

▽市の建物や賃貸物件を統合し、より合理的な運営を。

▽増加する社会保障費を賄うため、財源の強化を。

▽市職員の専門性を高める組織づくりを。

▽中学校給食の早期完全実施を。

▽市民本位の行財政運営の推進を。

▽各事業の一層の分析と不断の見直しによる合理化を。

▽安定した国保財政をめざし、抜本的な改革の要望を。

▽各課の努力で不納欠損額の減少を。

▽下水道は水洗化のさらなる促進を。

▽市民病院の医療機器の故障は、入院患者数や医業収入に影響を与え、人命にも直結するため、十分な整備を。

▽市民病院産科の再開を。

決算特別委員名簿

◎石田亀太郎
○松本妙子
米田貴志
澤榮一
信貴芳則
雪本清浩
西村芳徳
中井良介
岸田厚
山田幸夫
井上孝三郎
（◎委員長 ○副委員長）

議員研修会を開催

議員の政策形成や立案能力の向上を図るため、毎年、学識経験者などを招き、研修会を実施しています。

今回は7月26日、岸和田グランドホールで、和歌山大学観光学部地域再生学科の藤田武弘教授を講師に、「地域資源の活用と農業振興」というテーマで、議員研修会を開催しました。

意見書・決議

議員提案の意見書・決議を国会や内閣総理大臣などに提出しました。

B型肝炎訴訟の早期全面解決を求める意見書（要旨）

国は、すべての国民に集団予防接種を強制し、注射器の連続使用によって、多くの人々にB型肝炎ウイルスを感染させた。

集団予防接種によるB型肝炎ウイルス感染被害者全員に対して、早急に謝罪するとともに、救済することを国に強く求める。

地方議会議員年金制度の廃止を求める決議（要旨）

平成の市町村大合併による大幅な議員数の減少と、年金受給者の増加により、地方議会議員の年金財政は急速に悪化し、運営継続が困難な状況にあるため、この制度を廃止し、受給者及び現会員に対する十分な保証がなされるよう国へ要望する。

第4回定例会 傍聴しませんか

◆12月8日(水)…本会議
◆12月9日(木)…本会議
◆12月13日(月)…文教民生常任委員会
◆12月14日(火)…事業常任委員会
◆12月15日(水)…総務常任委員会
◆12月16日(木)…本会議

※いずれも10時開会の予定です。

※傍聴される方は、当日、市役所新館3階議会受付へお越しください。

＜会議録の閲覧＞ 本会議（定例会・臨時会）や常任委員会などの内容を記録した会議録は、議会事務局やインターネットなどで閲覧できます。